

外国語教育メディア学会（L E T）関西支部中学高校授業研究部会・
京都教育大学英語の教え方研究会 主催

2011年度 7月例会のご案内

日 時： 2011年 7月10日（日）13：30～17：00

会 場： 京都教育大学 CALL教室（1号館B棟4階）
（アクセスは<http://www.kyokyo-u.ac.jp/>から）

参加費： L E T会員・英語の教え方研究会会員 無料
京都外国語大学英語教育研究会会員 300円
学生 200円 一般 500円

問い合わせ先： 西本有逸（京都教育大学） yuitsu@kyokyo-u.ac.jp
鈴木寿一（京都外国語大学） j_suzuki@kufs.ac.jp

内容：

13：10～ 受付

13：30 開会（途中休憩あり）

ルーブリックを作ってみよう

京都教育大学 西本有逸

これまでにいろいろな中学校・高校を訪れる機会がありましたが、教育実践がうまくいっている、あるいは成果が上がっている学校に共通していることは、学習目標が具体的に設定されており、評価規準と基準が明らかで、パフォーマンス評価を取り入れていることです。指導法の重要性もさることながら、パフォーマンス課題とルーブリック（指標）が大切であることは言うまでもありません。今回はワークショップ形式でルーブリック作成のポイントを考えたいと思います。

プレゼンテーション能力を高めるためのパフォーマンス課題と評価の取組

亀岡市立南桑中学校 西田めぐみ

中学校英語科教育の目標は「コミュニケーション能力の基礎を養う」ことですが、高校、大学を卒業後に、生徒たちが社会人となったときに求められるものは、まさに、このコミュニケーション能力であると思います。『自らが持つ情報を他者に対して効果的に発信する力』と『他者が発する情報を正確に受け止める力』を中学生のうちから育てる事をめざして、英語科ではパフォーマンス課題を取り入れ、研究を進めています。逆向き設計論を基にしたパフォーマンス課題とルーブリック評価の取組について紹介したいと思います。

17:00 閉会

会場までのアクセス：

1) 京阪電車利用の場合

- ・淀屋橋、天満橋、京橋からは、特急あるいは快速急行で丹波橋下車、普通あるいは準急電車に乗り換え、墨染駅下車（所要時間約40分）。徒歩約8分。
- ・四条からは、普通あるいは準急電車で墨染駅下車（所要時間約15分）。徒歩約8分。

2) JR京都駅よりJR奈良線利用の場合

JR京都駅でJR奈良線に乗り換え、普通電車でJR藤森駅下車（乗車時間約8分）。徒歩約3分。

3) 奈良方面より近鉄電車利用の場合

西大寺にて快速または快速急行に乗り換え、丹波橋下車。京阪本線普通あるいは準急電車に乗り換え、墨染駅下車（乗車時間約40分）。徒歩約8分。

お願い： 最近、メールアドレスを変更される方が増えておりますため、案内をお送りしても100名分以上が戻って来ます。今後、メールアドレスを変更される場合は j_suzuki@kufs.ac.jp までお知らせください。

今後の予定：諸般の事情で日程・会場が変わる可能性もあります。

- 9月11日例会 京都教育大学
- 10月 休会（LET秋季大会が開催されるため）
- 12月11日例会 京都教育大学
- 1月 8日例会 //
- 3月24・25日 第18回中学高校教員のための英語教育セミナー